

小平市サッカー協会 育成部 大会規定

2026年3月14日版

【共通規定】

- ①【参加資格】 団体スポーツ保険等の傷害保険に加入している選手。
- ・市内大会 小平市サッカー協会に加盟する団体で、大会対象学年以下の選手。
 - ・市民大会 小平市内在住、在学、在籍の大会対象学年の小学生で学校体育の授業に耐えられる者、若しくは小平市サッカー協会に加盟する団体で大会対象学年の小学生。
- ※各大会の参加資格に規定する対象学年を含まないチームは原則参加できない。事情がある場合は事前に役員に相談する。
- ※大会対象学年未満の選手の出場は、体格や体力に十分配慮しチームの責任において判断する。
- 特に1年生大会に未就学児が参加する場合は、保険の加入など細心の注意を払う。
- ※小平市サッカー協会育成部大会へ少女チームが出場する場合は、参加資格の一部の軽減措置を行う場合がある。
- ②【競技規則】 「日本サッカー協会競技規則」及び本協会育成部の定める「大会規定」による。
- ③【競技人数】 各大会にて競技人数及び最低チーム人数を定める。
- ・8人制：1チーム6名以上とし、6名に満たない場合には不戦敗とする。
 - ・5人制：1チーム4名以上とし、4名に満たない場合には不戦敗とする。
- ※複数チームのエントリーについて
- 8人制：該当学年のみの人数合計が14名以上で、1チームに該当学年の選手が6名以上いる場合とする。
 - 5人制：該当学年のみの人数合計が10名以上で、1チームに該当学年の選手が4名以上いる場合とする。
- 1つのチームが複数チームのエントリーをする場合、選手の重複は認めない。
- 但し、育成部の要請で複数チームをエントリーする場合、上記の人数制限を緩和する。
- ④【選手の交代】 選手の交代は何名でも認める。一度交代した選手の再出場も認める。またベンチ入り人数に制限は設けない。
- フィールドプレーヤーの交代は、交代ゾーンより行う。インプレー中も交代可能であり主審の許可は不要。（自由交代）
- ゴールキーパーの交代は、アウトオブプレー中に主審の許可を得て交代ゾーンより行う。
- ⑤【用具その他】
- ・シャツ フィールドプレーヤーは背番号の付いた同色のシャツを使用する。ビブスの使用を認める。
ゴールキーパーは背番号の付いたフィールドプレーヤーと異なる色のシャツを使用する。ビブスの使用を認める。
 - ・すね当て 着用を義務付ける。
 - ・スパイク 固定式に限り使用を認める。
 - ・ソフトキャップの着用 熱中症対策として、育成部の全大会での、ソフトキャップの着用を認める。
- また、**ソフトキャップの使用の条件は特に規定しない。 ※但し、キャップのつばは後ろ向きを推奨する。**
- 3年生以上：適正な空気圧の4号公式球を各チームより1個ずつ提供する。（マルチボールシステムを採用する場合は2個ずつ準備する。）
 - 2年生以下：育成部より各チームに配布した軽量4号球を、参加チームが大会会場へ持参する。
 - フットサル：育成部より各チームに配布したフットサル3号球を、参加チームが大会会場へ持参する。
- 2年生以下、フットサル（マルチボールシステムを採用する場合は2個ずつ準備する。）**
- ※試合球はマルチボールシステムを採用することができる。
- 使用する試合球は最大で4個とし、適正な空気圧の4号公式球を各チームより2個ずつ準備する。
- マルチボールはゴール付近で、試合の妨げとならない場所に設置する。
- 原則：主審の判断で使用するが、1回目の主審判断以降はゴールキーパーにて判断可能

- ⑥ 【フィールド】 各大会にてフィールド及びゴールの大きさを定める。 但し、会場の事情により適宜変更することができる。
- ・5、6年生：63m×45m 少年用ゴール使用。（概ね、幅5m×高さ2.15m）
 - ・3、4年生：60m×40m 少年用ゴール使用。（概ね、幅5m×高さ2.15m）
 - ・1、2年生：40m×20m フットサルゴールまたはミニゴール使用。（概ね、幅3m×高さ2m）
- 上記の低学年大会時は、リトリートラインを設置する。（ゴールラインから11M）
- ・フットサル：40m×20m フットサルゴールまたはミニゴール使用。（概ね、幅3m×高さ2m）
- ※3人審判制の場合の交代ゾーンは、フィールドに向かいセンターラインとセンターラインより左側3mに挟まれた範囲とする。
- ⑦ 【勝敗の決定】 予選リーグ戦または予選トーナメント戦、順位別決勝リーグ戦または決勝トーナメント戦により勝敗を決定する。（3位決定戦は行わない。）
- 但し、各大会の規定に定めがある場合は、大会規定を優先する。
- リーグ戦において勝敗が決しない場合は、引き分けとする。（延長戦は行わない。）
- 但し、フットサル、低学年大会を除き、リーグ戦で引き分けの場合、PK戦で試合を決する。勝ち点は勝ち2点、負けは1点とする。**
- トーナメント戦において勝敗が決しない場合は、PK方式により勝敗を決定する。
- 各順位戦の優勝決定戦のみ10分間（前・後半各5分）の延長戦を行い、なお決定しない場合にはPK方式により勝敗を決定する。
- ※フットサル、低学年大会などは、延長戦は実施しない。**
- PK方式：3人によるPK方式で勝敗を決定する。3人で決しない場合、4人目以降はサドンデスとする。
- 但し、各大会の規定に定めがある場合、大会規定を優先する。
- ※新型コロナウイルス感染症の感染予防策として、順位別パートをA組、B組に分けて開催する場合がある。
- ⑧ 【順位の決定】 リーグ戦での順位は、①勝点、②得失点差、③総得点、④当該チーム同士の対戦成績、⑤抽選の順により決定する。
- リーグ戦において不戦敗があった場合、当該チームの試合はすべて無効とする。
- 但し、各大会の規定に定めがある場合、大会規定を優先する。
- 勝点：勝利・3点、PKの勝ち・2点、負け1点、引き分け・1点、敗戦・0点
- ⑨ 【警告、退場】 退場処分を受けた選手は、同大会の次の1試合に出場出来ない。同一試合に警告2回による退場処分も同様の処置とする。
- 選手が退場処分を受けた場合は、交代選手を補充することができる。
- 同大会にて警告累積回数が3回に達した選手は、同大会の次の1試合に出場出来ない。
- ベンチスタッフが退場処分を受けた場合は、同大会の次の1試合にベンチ入り出来ない。
- 警告の累積は、次の1試合の出場停止処分、または大会の終了にて解消する。
- 退場を命じられた選手は、精神面・安全面を配慮し、指導者の管理の下、ベンチに座らせて構いません。ただし、控え選手とは明確に違うものを羽織らせてください。
- ※1試合に警告2回による退場処分を除き、退場を受けた選手及び退場処分を受けたベンチスタッフは、担当審判起票による審判報告書を以て、小平市サッカー協会育成部、規律フェアプレー委員会の裁定により以後の処置を決定する。
- ⑩ 【審判】 3人審判制（主審、副審2名）、1人審判制（主審、補助審）、フットサル（主審、第2審判）とし、各大会の規定で定める。
- 必ず審判服（シャツ、ショーツ、ストッキング）を着用すること。 ※原則：市販の審判服の着用を行うこと。他のハーフパンツ等は不可
- ⑪ 【表彰】 1位パート：優勝、準優勝、第3位のチームにトロフィーと賞状。 但し、参加チーム数により変更する場合がある。
- 2、3位パート：優勝、準優勝のチームにトロフィーと賞状、第3位のチームに賞状。 但し、参加チーム数により変更する場合がある。
- 各チームに優秀選手メダル。（1位パート優勝チームには最優秀選手賞。）
- 但し、各大会の規定に定めがある場合、大会規定を優先する。
- 各大会で表彰の対象チームは表彰式へ参加すること。 ※表彰の対象は会場運営チームに確認すること。**
- ※新型コロナウイルス感染症の感染予防策として、順位別パートをA組、B組に分けて開催する場合、本規定を変更する場合がある。
- ⑫ 【会場設営、撤収】 **・公共グラウンドの会場設営は、当日の試合参加チームの指導者等は、会場設営に協力すること。**
- ・また、会場の撤収作業についても、当日の参加チームが協力して作業を行うこと。**
- ※試合時間等で早めチームが撤収する場合、会場運営チームの承諾をえること。 ※原則 全チームが会場撤収を行うこと。**
- ・各チームの会場では、参加チームが会場チームと相談して、会場設営、撤収を行うこと。**
- ⑬ 【主催】 ・市内大会 小平市サッカー協会及び一般社団法人小平市スポーツ協会が主催
- ・市民スポーツ祭 小平市及び一般社団法人小平市スポーツ協会が主催し、小平市サッカー協会が主幹
- ⑭ 【大会参加費】 1チームの参加費及び支払い方法は代表者会議の案内で通知する。（育成部加盟チームは年度当初に指定の口座に振り込む。）

⑮ 【 そ の 他 】 運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。

★ 注 意 事 項 ★ 詳しくは小平市サッカー協会ホームページの育成部「各会場グラウンド利用上の注意事項」参照
<http://kodairafa.main.jp/profile2.html>

- ① 【 怪 我 、 事 故 】 大会中の怪我や事故の処置は、各チームの責任で行う。
- ② 【 駐 車 】 各会場ごとにチームに割り当てられた駐車台数を厳守する。(選手及びチームスタッフのための駐車場であるため、観戦者の駐車は禁止)
小平市サッカー協会育成部発行の駐車許可証を、車両の見えやすい位置に提示する。
路上駐車や近隣商業施設への目的外駐車は厳禁。
- ③ 【 観 戦 】 選手・監督席(ベンチ)と観戦席を分離する。(原則、観戦席はベンチの反対側) 但し、会場により観戦場所の指定がある場合は、会場責任者の指示に従う。
また、観戦者による選手に対しての指示や指導は禁止。
- ④ 【 会 場 】 各会場のブランコ、ジャングルジム他、会場の遊具の使用は厳禁。
- ⑤ 【 喫 煙 】 小平市内の小学校及び公共グラウンド敷地内、並びに周辺道路は、喫煙施設が設けられている場所を除き全面禁煙。(電子タバコも同様)
- ⑥ 【 リ ス ベ ク ト 】 選手・指導者・観戦者はリスペクトの精神を順守し、審判の判定に異議申し立てを行わない。
また、育成年代にあるまじき言動は、厳に慎む。
悪質な場合は、選手や指導者の退場処分のみならず、チームの出場を停止させる場合がある。
- ⑦ 【 ベ ン チ 】 ・ベンチ内で、電子機器(携帯電話など)の使用は会話を含め一切不可。
・テクニカルエリアを設置します。役員が立って指示する場合は、テクニカルエリア内で行うこと。
立つ立たないにかかわらず、その都度1人の役員が指示可能。
・(財)日本サッカー協会認定D級指導者資格保持者が1名以上帯同するように努めなければならない。
→但し、D級指導者資格のチェックは実施しない。

【小平市大会1・2年生適用特別ルール】 コーチ会議申し合わせ事項

- ① ファールスローについて
ファールスローがあった場合は、ファールにせずそのままプレーを続行する。審判は正しいスローインが行われるように指導する。
各チームにおいては、正しいスローインの方法を指導する。
- ② キーパーへのバックパスについて
バックパスをキーパーが手で処理した場合は、ファールにせずそのままプレーを続行する。これはあくまで不測の事態に対する審判の対処方法である。
各チームにおいては、キーパーがバックパスを手で処理しないように指導する。
- ③ 対人ファールについて
相手チーム選手に対する反則があった場合は、審判は流さずに直接または間接フリーキックを与える。
- ④ オフサイドについて
オフサイドのルールは適用しない。
- ⑤ ゴールキックからの再開方法について
ゴールキックからの再開方法については、守備側のチームは予め定められたリトリートラインまで下がる。キックをし明らかにボールが動いてからエリアに入る事が出来る。
低学年であるということを踏まえて、楽しくサッカーをすることが重要である。
審判は教育指導的な立場で試合をコントロールする。
各チームは審判の判定に異議申し立てを行わない。ベンチだけでなく観戦者にも以上の考えを伝え、大会に協力する。

■【第42回小平市協会長杯争奪少年サッカー大会 大会要項】

- ①【主 旨】 サッカーを通じて子ども達の健全な育成に奇与し、地域の交流を発展させ親善を深めると共に、サッカーの技術向上と体力増進、さらに小平市少年サッカーの資質向上を図る。
- ②【参加資格】 団体スポーツ保険等の傷害保険に加入している6年生以下の選手で、6年生を主体として編成されたチーム。
- ③【期 日】 小平市サッカー協会育成部の年間予定参照。
- ④【試合会場】 小平市内小学校校庭、その他。
- ⑤【競技規則】 共通規定参照
- ⑥【競技人数】 8人制。 共通規定参照
- ⑦【選手の交代】 共通規定参照
- ⑧【用具その他】 共通規定参照
- ⑨【フィールド】 共通規定参照
- ⑩【勝敗の決定】 共通規定参照
- ⑪【順位の決定】 共通規定参照
- ⑫【警告、退場】 共通規定参照
- ⑬【審 判】 3人審判制。(主審、第一副審、第二副審) 共通規定参照
各チーム2名の審判員を帯同すること。また、必ず審判服を着用すること。
- ⑭【試合時間】 20分ハーフ(但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。)
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑮【表彰】 共通規定参照
- ⑯【大会参加費】 共通規定参照
- ⑰【その他】 運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。
チームの第1試合開始時間の30分前までに受付を行う。(メンバー表は不要)
試合開始時刻の5分前に6名以上の選手が揃わない場合は不戦敗とする。
招待チームには別途案内を行う。

★注意事項★ 共通規定参照
詳しくは小平市サッカー協会ホームページの育成部「各会場グラウンド利用上の注意事項」参照
<http://kodairafa.main.jp/profile2.html>

■【第28回弥生杯8人制サッカー大会 大会規定】

- ①【主 旨】 小学生年代最後の公式大会としての、6年生の卒業記念大会。
- ②【参加資格】 小平市サッカー協会加盟団体の6年生以下の選手で、6年生を主体として編成されたチーム。 ※6年生を含まないチームは参加を認めない。
- ③【期 日】 小平市サッカー協会育成部の年間予定参照。
- ④【試合会場】 小平市内小学校校庭、その他。
- ⑤【競技規則】 共通規定参照
- ⑥【競技人数】 8人制。 共通規定参照
- ⑦【選手の交代】 共通規定参照
- ⑧【用具その他】 共通規定参照
- ⑨【フィールド】 共通規定参照
- ⑩【勝敗の決定】 共通規定参照
- ⑪【順位の決定】 共通規定参照
- ⑫【警告、退場】 共通規定参照
- ⑬【審 判】 3人審判制。(主審、第一副審、第二副審) 共通規定参照
各チーム2名の審判員を帯同すること。
- ⑭【試合時間】 20分ハーフ(但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。)
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑮【表彰】 共通規定参照
- ⑯【大会参加費】 共通規定参照
- ⑰【その他】 運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。
- ⑱【特別規定】 ■弥生杯の大会の概要と目的
弥生杯は、選手たちが主体的にサッカーを楽しみ、仲間と協力しながら成長することを目的としています。
指導者の方々は、試合中の指導ではなく、選手たちの意思決定をサポートする役割をお願いします
(1) 弥生杯の大会規定：ベンチにおける指導者の立ち入りを制限する。
①弥生杯の大会は、選手一人ひとりの自主性と、プレーを通じた判断力・問題解決能力の向上を目的としています。
②選手のポジションや出場時間などの決定を選手自身に委ね、最大限に主体的なプレーを促すため、ベンチへの指導者の立ち入りを制限いたします。
③選手の安全確保が重要であるため、試合チームの各1名の指導者は予備審判の位置でケガ等の緊急対応に備えることとします。
(2) ベンチにおける指導者の立ち入り制限、その他
①試合中、ベンチには選手以外、チーム指導者はベンチに入ることができません。
②試合のチームの指導者(監督・コーチ)1名は、ベンチには入らず、予備審判の位置にて待機してください。
③予備審判の位置にいる指導者は、試合中の指示や声かけは行わず、下記の役割を担います。
・選手の負傷発生時における応急処置、・試合中の体調不良者への対応、・その他、選手の安全確保に関わる緊急対応
④選手による決定: ポジションや出場時間は、選手間で話し合って決めてください。
⑤全員出場の推奨: ベンチ登録の選手は、原則として全員試合に出場することを推奨します。
→但し、選手の出場状況については、大会本部では確認しません。

■【第64回小平市民スポーツ祭少年少女サッカー大会（5年生、6年生の部） 大会要項】

- ①【参加資格】小平市内在住、在学、在籍の5年生及び6年生で学校体育の授業に耐えられる者、若しくは小平市サッカー協会に加盟する団体の5年生及び6年生。
団体スポーツ保険等の傷害保険に加入している者。 ※4年生以下の参加は認めない。
- ②【期 日】小平市サッカー協会育成部の年間予定参照。
- ③【試合会場】小平市内小学校校庭、その他。
- ④【競技規則】共通規定参照
- ⑤【競技人数】8人制。 共通規定参照
※1つの団体が2チーム以上出場する場合、選手の重複は認めない。
- ⑥【選手の交代】共通規定参照
- ⑦【用具その他】共通規定参照
- ⑧【フィールド】共通規定参照
- ⑨【勝敗の決定】共通規定参照
- ⑩【順位の決定】共通規定参照
- ⑪【警告、退場】共通規定参照
- ⑫【審 判】3人審判制。（主審、第一副審、第二副審） 共通規定参照
各チーム2名の審判員を帯同すること。 また、必ず審判服を着用すること。
- ⑬【試合時間】20分ハーフ（但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。）
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑭【代表、監督】代表者または監督は、一人1チームとし、2チーム以上の代表者または監督となることは認めない。
- ⑮【表彰】共通規定に記載する表彰に加え、1位パートの優勝チーム全員に金メダル、準優勝チーム全員に銀メダル、第3位のチーム全員に銅メダルを授与する。
※新型コロナウイルス感染症の感染予防策として、順位別パートをA組、B組に分けて開催する場合、本規定を採用しない場合がある。
- ⑯【大会参加費】共通規定参照
- ⑰【その他】運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。
チームの第1試合開始時間の30分前までに受付を行う。（メンバー表は不要）
試合開始時刻の5分前に6名以上の選手が揃わない場合は不戦敗とする。

■【第41回小平市5年生大会 大会規定】

- ①【参加資格】小平市サッカー協会加盟団体の5年生以下。 ※原則、5年生を含まないチームは参加を認めない。
- ②【期 日】小平市サッカー協会育成部の年間予定参照。
- ③【試合会場】小平市内小学校校庭、その他。
- ④【競技規則】共通規定参照
- ⑤【競技人数】8人制。 共通規定参照
- ⑥【選手の交代】共通規定参照
- ⑦【用具その他】共通規定参照
- ⑧【フィールド】共通規定参照
- ⑨【勝敗の決定】共通規定参照
- ⑩【順位の決定】共通規定参照
- ⑪【警告、退場】共通規定参照
- ⑫【審 判】3人審判制。(主審、第一副審、第二副審) 共通規定参照
各チーム2名の審判員を帯同すること。
- ⑬【試合時間】20分ハーフ(但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。)
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑭【表彰】共通規定参照
- ⑮【大会参加費】共通規定参照
- ⑯【その他】運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。

■【第36回小平市招待少年サッカー大会 大会要項】

- ①【主 旨】 サッカーを通じて子ども達の健全な育成に奇与し、地域の交流を発展させ親善を深めると共に、サッカーの技術向上と体力増進、さらに小平市少年サッカーの資質向上を図る。
- ②【参加資格】 団体スポーツ保険等の傷害保険に加入している5年生以下の選手で、5年生を主体として編成されたチーム。
- ③【期 日】 小平市サッカー協会育成部の年間予定参照。
- ④【試合会場】 小平市サッカー協会育成部。
- ⑤【競技規則】 共通規定参照
- ⑥【競技人数】 8人制。共通規定参照
- ⑦【選手の交代】 共通規定参照
- ⑧【用具その他】 共通規定参照
- ⑨【フィールド】 共通規定参照
- ⑩【勝敗の決定】 共通規定参照
- ⑪【順位の決定】 共通規定参照
- ⑫【警告、退場】 共通規定参照
- ⑬【審 判】 3人審判制。(主審、第一副審、第二副審) 共通規定参照
各チーム2名の審判員を帯同すること。また、必ず審判服を着用すること。
- ⑭【試合時間】 20分ハーフ(但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。) 大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑮【表彰】 共通規定参照
- ⑯【大会参加費】 共通規定参照
- ⑰【その他】 運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。
チームの第1試合開始時間の30分前までに受付を行う。(メンバー表は不要)
試合開始時刻の5分前に6名以上の選手が揃わない場合は不戦敗とする。
招待チームには別途案内を行う。

★注意事項★ 共通規定参照
詳しくは小平市サッカー協会ホームページの育成部「各会場グランド利用上の注意事項」参照
<http://kodairafa.main.jp/profile2.html>

■【第24回小平市商工会会長杯争奪4年生フットサル大会 大会規定】

- ①【参加資格】小平市サッカー協会加盟団体の4年生以下。 ※原則、4年生を含まないチームは参加を認めない。
- ②【期 日】小平市サッカー協会育成部の年間予定参照。
- ③【試合会場】小平市内小学校校庭、その他。
- ④【競技規則】別紙に掲載
- ⑤【競技人数】5人制。 共通規定参照
- ⑥【選手の交代】別紙に掲載
- ⑦【用具その他】共通規定参照
- ⑧【フィールド】共通規定参照
- ⑨【勝敗の決定】共通規定参照
- ⑩【順位の決定】共通規定参照
- ⑪【警告、退場】共通規定参照
- ⑫【審 判】2人審判制。(主審、第2審判)
各チーム2名の審判員(フットサルの審判経験者が望ましい。)を帯同すること。
- ⑬【試合時間】10分ハーフ(ハーフタイム3分)。 但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑭【表彰】共通規定参照
- ⑮【大会参加費】共通規定参照
- ⑯【その他】運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。

★競技規則★

1. 日本サッカー協会フットサル競技規則及び本大会規定による。
 2. 少年大会用ルールを採用する。
 - (1) キックオフから直接得点することはできない。
 - (2) ゴールキーパーからのボールは、直接ハーフウェーラインを越えることはできない。
 - ・ゴールクリアランス（手で持って投げる）の場合。
 - ・インプレー中にキャッチしたボールを手で投げる場合。
 - ・インプレー中にキャッチしたボールをバントキックまたはドロップキックで蹴る場合。
 - ・インプレー中にボールを蹴る場合。ゴールキーパーが手で投げた後、または足で蹴った後に、ボールが競技者に触れるかプレーされる、あるいはピッチ面に触れる前にハーフウェーラインを越えた場合は、相手側チームに間接フリーキックを与える。
間接フリーキックは、ハーフウェーライン上の任意の地点から行う。
 3. 大会独自ルール（ローカルルール）を採用する。
 - (1) ボールがアウトオブプレーになっても時計を止めない。（タイムキーパーは配置しない。）
 - (2) タイムアウトは要求できない。（タイムアウトルールは採用しない。）
 - (3) 累積ファール数はカウントしない。
 - (4) フィールドに第2ペナルティマークは設置しない。（予めフィールドに設置してある場合を除く。）
- 4-1. ルール ※特に注意すべきルールを抜粋して掲載
- バックパス等のゴールキーパーに関わる反則があった場合は、相手側チームに間接フリーキックを与える。
- ・ゴールクリアランスの際に、ボールがインプレーとなり、相手競技者へ触れる前にゴールキーパーが再びボールに触れた場合。
 - ・保持していたボールを離した後、ボールが相手競技者に触れる前に、味方競技者からボールを受けた場合。
 - ・味方競技者により意図的にゴールキーパーにキックされたボールを、手で触れるか手でコントロールした場合。
 - ・自身のハーフ内で、4秒を超えてボールを手または足で触れるかコントロールした場合。
- キックインに関わる反則があった場合は、相手側チームのキックインにて再開する。
- ・ボールがピッチから出た地点のライン上（少しでもボールがラインにかかっていたら良い）に置き、静止したボールを蹴る。
※今まではタッチラインから25cm外側まで離すことができたが、ルール改正によりタッチラインにかかっていたらファールになる。
 - ・足(軸足)の位置はピッチ内でも良い。（足がタッチラインを踏み越えても正しいキックインとなる。）
※今までは足(軸足)がタッチラインを完全に踏み越えるとファールになっていたが、ルール改正によりタッチラインを踏み越えてもファールにならない。
- 選手の交代
- ・ベンチ前の交代ゾーンより選手交代を行う。
 - ・新たに出場する選手は、交代(退出)する選手がフィールドより出た後にフィールドに入る。
 - ・選手の交代はピブスの手渡しをすることにより行う。ピブスを投げて渡した場合は警告の対象となる。

★競技規則★

4-2. ルール ※特に注意すべきルールを抜粋して掲載

ゴールクリアランスの進め方

- ボールは、ペナルティーエリアの任意の地点から守備側チームのゴールキーパーによって投げられる、または、リリースされる。
- ボールは、投げられる、または、リリースされて明らかに動いたときにインプレーとなる。 ※直接ペナルティーエリア外に出なくても良い。
- ゴールクリアランスする準備が出来てから、または、主審・第2審判がゴールクリアランスする用意ができたことを合図してから、4秒以内にボールをインプレーにしなければならない。
- 相手競技者は、ボールがインプレーになるまで、ペナルティーエリアの外にいる。

ペナルティーエリア内での守備側チームに与えられた直接、又は間接フリーキックの進め方

- すべての相手競技者は、ボールがインプレーになるまで5m以上ボールから離れなければならない。
- すべての相手競技者は、ボールがインプレーになるまでペナルティーエリア外にいないなければならない。
- ボールは、けられて明らかに動いたときにインプレーとなる。 ※直接ペナルティーエリア外に出なくても良い。
- ペナルティーエリア内で与えられたフリーキックは、そのエリアの任意の地点から行うことができる。

コートチェンジ

- ハーフタイムにコートチェンジ（ベンチの入れ替え）を行う。但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。

キックオフ

- キックオフはボールが明らかに動いたときにインプレーとなる。

既往ルールだが、サッカーと違う部分

- コイントスは勝った方がピッチを選択
- 勝敗を決めるPK戦のゴールは審判が指定

■【第41回小平市4年生大会 大会規定】

- ①【参加資格】小平市サッカー協会加盟団体の4年生以下。 ※原則、4年生を含まないチームは参加を認めない。
- ②【期 日】小平市サッカー協会育成部の年間予定参照。
- ③【試合会場】小平市内小学校校庭、その他。
- ④【競技規則】共通規定参照
- ⑤【競技人数】8人制。 共通規定参照
- ⑥【選手の交代】共通規定参照
- ⑦【用具その他】共通規定参照
- ⑧【フィールド】共通規定参照
- ⑨【勝敗の決定】共通規定参照
- ⑩【順位の決定】共通規定参照
- ⑪【警告、退場】共通規定参照
- ⑫【審 判】3人審判制。(主審、第一副審、第二副審) 共通規定参照
各チーム2名の審判員を帯同すること。
- ⑬【試合時間】20分ハーフ(但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。)
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑭【表彰】共通規定参照
- ⑮【大会参加費】共通規定参照
- ⑯【その他】運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。

■【第64回小平市民スポーツ祭少年少女サッカー大会（3年生、4年生の部） 大会要項】

- ①【参加資格】小平市内在住、在学、在籍の3年生及び4年生で学校体育の授業に耐えられる者、若しくは小平市サッカー協会に加盟する団体の3年生及び4年生。
団体スポーツ保険等の傷害保険に加入している者。 ※2年生以下の参加は認めない。
- ②【期 日】小平市サッカー協会育成部の年間予定参照。
- ③【試合会場】小平市内小学校校庭、その他。
- ④【競技規則】日本サッカー協会競技規則及び本大会規定による。
- ⑤【競技人数】8人制。 共通規定参照
※1つの団体が2チーム以上出場する場合、選手の重複は認めない。
- ⑥【選手の交代】共通規定参照
- ⑦【用具その他】共通規定参照
- ⑧【フィールド】共通規定参照
- ⑨【勝敗の決定】共通規定参照
- ⑩【順位の決定】共通規定参照
- ⑪【警告、退場】共通規定参照
- ⑫【審 判】3人審判制。（主審、第一副審、第二副審） 共通規定参照
各チーム2名の審判員を帯同すること。 また、必ず審判服を着用すること。
- ⑬【試合時間】15分ハーフ（但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。）
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑭【代表、監督】代表者または監督は、一人1チームとし、2チーム以上の代表者または監督となることは認めない。
- ⑮【表彰】共通規定に記載する表彰に加え、1位パートの優勝チーム全員に金メダル、準優勝チーム全員に銀メダル、第3位のチーム全員に銅メダルを授与する。
※新型コロナウイルス感染症の感染予防策として、順位別パートをA組、B組に分けて開催する場合、本規定を採用しない場合がある。
- ⑯【大会参加費】共通規定参照
- ⑰【その他】運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。
チームの第1試合開始時間の30分前までに受付を行う。（メンバー表は不要）
試合開始時刻の5分前に6名以上の選手が揃わない場合は不戦敗とする。

■【第41回小平市わんぱく大会 大会規定】

- ①【参加資格】小平市サッカー協会加盟団体の3年生以下。 ※原則、3年生を含まないチームは参加を認めない。
- ②【期 日】小平市サッカー協会育成部の年間予定参照。
- ③【試合会場】小平市内小学校校庭、その他。
- ④【競技規則】共通規定参照
- ⑤【競技人数】8人制。 共通規定参照
- ⑥【選手の交代】共通規定参照
- ⑦【用具その他】共通規定参照
- ⑧【フィールド】共通規定参照
- ⑨【勝敗の決定】共通規定参照
- ⑩【順位の決定】共通規定参照
- ⑪【警告、退場】共通規定参照
- ⑫【審 判】1人審判制（主審、補助審） 共通規定参照
各チーム2名の審判員を帯同すること。
- ⑬【試合時間】15分ハーフ（但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。）
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑭【表彰】共通規定参照
- ⑮【大会参加費】共通規定参照
- ⑯【その他】運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。

■【第64回小平市民スポーツ祭少年少女サッカー大会（1年生、2年生の部） 大会要項】

- ①【参加資格】小平市内在住、在学、在籍の1年生及び2年生で学校体育の授業に耐えられる者、若しくは小平市サッカー協会に加盟する団体の1年生及び2年生。
団体スポーツ保険等の傷害保険に加入している者。 ※未就学児の参加は認めない。
- ②【期 日】小平市サッカー協会育成部の年間予定参照。
- ③【試合会場】小平市内小学校校庭、その他。
- ④【競技規則】共通規定参照 ※低学年特別ルールを採用する。
- ⑤【競技人数】5人制。共通規定参照
※1つの団体が2チーム以上出場する場合、選手の重複は認めない。
- ⑥【選手の交代】共通規定参照
- ⑦【用具その他】共通規定参照
- ⑧【フィールド】共通規定参照
- ⑨【勝敗の決定】共通規定参照
- ⑩【順位の決定】共通規定参照
- ⑪【警告、退場】共通規定参照
- ⑫【審 判】1人審判制。（主審、補助審） 共通規定参照
各チーム2名の審判員を帯同すること。また、必ず審判服を着用すること。
- ⑬【試合時間】10分ハーフ（但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。）
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑭【代表、監督】代表者または監督は、一人1チームとし、2チーム以上の代表者または監督となることは認めない。
- ⑮【表彰】共通規定に記載する表彰に加え、1位パートの優勝チーム全員に金メダル、準優勝チーム全員に銀メダル、第3位のチーム全員に銅メダルを授与する。
※新型コロナウイルス感染症の感染予防策として、順位別パートをA組、B組に分けて開催する場合、本規定を採用しない場合がある。
- ⑯【大会参加費】共通規定参照
- ⑰【その他】運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。
チームの第1試合開始時間の30分前までに受付を行う。（メンバー表は不要）
試合開始時刻の5分前に4名以上の選手が揃わない場合は不戦敗とする。

■【第29回小平市ちびっ子大会 大会規定】

- ①【参加資格】小平市サッカー協会加盟団体の2年生以下。 ※原則、2年生を含まないチームは参加を認めない。
- ②【期 日】小平市サッカー協会育成部の年間予定参照。
- ③【試合会場】小平市内小学校校庭、その他。
- ④【競技規則】共通規定参照 ※低学年特別ルールを採用する。
- ⑤【競技人数】5人制。 共通規定参照
- ⑥【選手の交代】共通規定参照
- ⑦【用具その他】共通規定参照
- ⑧【フィールド】共通規定参照
- ⑨【勝敗の決定】共通規定参照
- ⑩【順位の決定】共通規定参照
- ⑪【警告、退場】共通規定参照
- ⑫【審 判】1人審判制（主審、補助審） 共通規定参照
各チーム2名の審判員を帯同すること。
- ⑬【試合時間】10分ハーフ（但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。）
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑭【表彰】共通規定参照
- ⑮【大会参加費】共通規定参照
- ⑯【その他】運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。

■【第23回小平市1年生大会 大会規定】

- ①【参加資格】小平市サッカー協会加盟団体の1年生以下。 ※1年生を含まないチームは参加を認めない。
未就学児の参加を認めるが、保険の加入を義務とし、体格や体力に十分配慮し**チームの責任において判断する。**
- ②【期 日】小平市サッカー協会育成部の年間予定参照。
- ③【試合会場】小平市内小学校校庭、その他。
- ④【競技規則】共通規定参照 ※低学年特別ルールを採用する。
- ⑤【競技人数】5人制。 共通規定参照
- ⑥【選手の交代】共通規定参照
- ⑦【用具その他】共通規定参照
- ⑧【フィールド】共通規定参照
- ⑨【勝敗の決定】共通規定参照
- ⑩【順位の決定】共通規定参照
- ⑪【警告、退場】共通規定参照
- ⑫【審 判】1人審判制（主審、補助審） 共通規定参照
各チーム2名の審判員を帯同すること。
- ⑬【試合時間】10分ハーフ（但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。）
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑭【表彰】共通規定参照
- ⑮【大会参加費】共通規定参照
- ⑯【その他】運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。